

北海道に貢献する意欲のある若者の海外挑戦を、官民一体で応援する「ほっかいどう未来チャレンジ基金」の旬な情報をお届けします！今月号では、今年度の助成対象者（第2期生）に選ばれた若者たちの情報をお知らせします。

第2期生決定

平成30年4月下旬から選考を始めていた第2期生について、この度、助成対象者を決定しました。応募があった、学生留学コース12名、スポーツコース2名、文化芸術コース5名、未来の匠コース3名、計22名の中から、学生留学コース4名、スポーツコース2名、文化芸術コース1名、未来の匠コース2名、計9名が、第2期生として選ばれました。

2期生の留学先や留学テーマは次のとおりです。詳細は、みらチャレホームページで公開しているリーフレットに掲載されておりますので、ぜひご覧下さい！

コース	氏名	渡航先(渡航期間)	留学テーマ
学生留学	伊藤 昂 (北海学園大学)	アメリカ、オランダ、オーストラリア (10か月)	国際大会運営などについて学び、北海道のテニス界の国際化に貢献
	立岩 文武 (北海道大学)	オーストラリア (10か月)	農業大国における研究を通じ、北海道での大規模農業の持続を目指す
	林 泰佑 (北海道大学)	フィンランド (12か月)	「森と湖の国」フィンランドにおける先進的な木造建築技術を学ぶ
	星野 愛花里 (北海道大学)	キルギス (12か月)	農産物等の輸出の可能性を探り、北海道の農業に貢献
スポーツ (指導者)	梅村 拓未 (SPORTS LIFE DESIGN IWAMIZAWA)	ドイツ (11か月)	北海道の子ども達の運動能力向上に向け、「バルシューレ」を学ぶ
	田中 怜恵子 (北海道バーバリアンズディアナ)	ニュージーランド (8か月)	楽しむラグビーの指導方法を学び、北海道の女子ラグビー発展に貢献
文化芸術	鴻野 祐 (フリーランス家具デザイナー)	フィンランド (12か月)	北海道の木材を活かした家具デザイナーとして、まちづくりに貢献
未来の匠	今村 直史 (有)鶴沼ワイナリー)	ニュージーランド (5か月)	北海道ワインの将来を見据え、醸造用ぶどう栽培の本場を体験
	服部 大地 (株)丘の上わくわくカンパニー)	イタリア (6か月)	スローフード発祥の地で学び、北海道ブランドメニューの開発を

7月から留学開始の第2期生



スポーツコース

- 氏名 梅村 拓未
- 所属団体 SPORTS LIFE DESIGN IWAMIZAWA
- 留学先 ドイツ
- 研修期間 2018年7月～

- 留学目的：子どもの発達段階を考慮し、楽しみながら運動能力を伸ばすボール運動指導プログラム「バルシューレ」について、プログラムを創設したハイデルベルク大学などで実践的に学ぶ。
- 北海道への貢献：バルシューレの理念を通じて、北海道の子どもたちを取り巻く体力・運動能力不足など、課題解決に寄与し、生涯にわたってスポーツに親しみ続けられるような環境づくりに関わっていく。



文化芸術コース

- 氏名 鴻野 祐
- 所属団体 フリーランス家具デザイナー
- 留学先 フィンランド
- 研修期間 2018年7月～

- 留学目的：国産材の価値の低さや、森林の荒廃進行等の森林問題を解決するため、アアルト大学のウッドプログラムを受講し、生態系や林業の中での「木」に関する学びを深める。
- 北海道への貢献：林業家、製材業、家具建具製作業の従事者と連携して、森林資源を活用した木製品を開発し、デザインの方で木材の価値を上げる取組を行っていく。

社会貢献の活動を通じた寄附の取組がスタートしました！

商品販売と連携した基金への寄附の取組第2弾がスタートしました。6月から、アサヒビール(株)の、北海道限定新商品「ブラックニッカ ハイボール香る夜」(4/3発売)の販売と連携した基金への寄附の取組が始まっています。(6～8月(3ヶ月)の販売1本につき1円を基金の「スポーツコース」に寄附いただきます。)

企業・団体の社会貢献の取組を通じ、売り上げなどの一部をご寄附いただくとともに、店頭広告などにより、当基金への応援を広くPRしていただけるこうした支援をさら広げていきたいと考えています。



第1期生生活動報告（スポーツコース）

齊藤 雄大 さん アメリカ（テキサス州・アラバマ州・アリゾナ州）～先進地に学び、道内に障がい者スポーツの拠点を～

障がい者スポーツ先進国アメリカで8月から1年間研修中。

4月からアリゾナ大学で研修を開始しました。3月まで研修を行っていたUTAでは、部活動としての障がい者スポーツの捉え方を学んだ一方で、今回は、大学が運営する社会人チームのマネジメントについて学んでいます。

このアリゾナ大学には、障がいを持つ学生の支援を専門に行う施設あり、キャリア支援、カウンセリングのほか、専用のトレーニングルームなどが完備されています。



山 あずさ さん ニュージーランド（ハミルトン）～本場でラグビーを学び、道内女子ラグビーの発展に貢献～

ラグビーの本場ニュージーランドの強豪クラブで、11月から1年間、自らプレーしながらコーチングを修得中。

4月から15人制シーズンが始まり、5月はその真っ只中という事で、ほぼ毎週末クラブチームの試合が行われました。15人制の試合ができる機会は日本ではなかなか無いため、試合への参加を通じて、ニュージーランドラグビーの強さを感じ、スキルや知識、そしてチーム運営などを学ぶ貴重な機会となっています。



応援パートナーの声

拓殖工業株式会社 代表取締役会長 武田 孝 様

後世のために何か残したいと思っていたところ、これからの北海道を背負っていくとする若者たちのチャレンジを応援する「ほっかいどう未来チャレンジ基金」の第1号として協力できたことに、本当に感謝しています。

若者たちには、大きな夢や希望を持って海外に飛び立ち、自身が持つ可能性にどんどん挑戦してもらいたいと思います。

北洋銀行

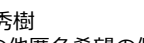
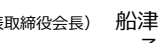
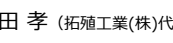
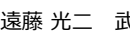
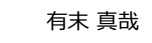
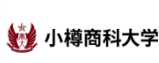
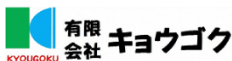
留学することで、自身の視野を広げ、多様な価値観を認めることができるようになります。

それは皆さんの人生において大きな財産となります。

高い志をもって、充実した留学生活を送り、真のグローバル人材として、北海道の発展を担うリーダーとして活躍してくれることを期待しています。

応援パートナーの皆様

（平成30年6月現在・敬称略）



古本募金による寄附を受け付けています。



応援パートナー「NORTH CREATE」様のご協力により、ご家庭や会社で不要になった本等を寄附することで、その査定額全額が基金に寄附され、若者の支援に繋がる「古本募金ハピぼん」の取組を行っています。

個人での参加はもちろん、企業単位での参加も可能ですので、ハピぼんホームページをご覧ください。基金事務局までご一報ください。（これまでの寄附 495人の方から3,703冊）

北海道総合政策部政策局総合教育推進室

TEL : 011-206-7380 (直通) FAX : 011-232-6313

E-mail : mirai.jinzai@pref.hokkaido.lg.jp

ホームページ : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sky/mirai-jinzai.htm>



第1期生のチャレンジ風景をお届けします。

